

月刊 ゆがの通信

2016年10月号

発行：ゆがの薬局

関節リウマチの痛みを「免疫ミルク」 免疫力の修復・強化が最良の方法

リウマチは免疫異常から

とても暑かった夏も終わり、朝夕もだいぶ涼しくなってきました。この季節の代わりにご相談が増加してくるのがリウマチです。リウマチの中でも秋から冬にかけては「関節リウマチ」の症状が目立ちます。

関節リウマチは関節の内面を覆っている「滑膜（かつまく）」が炎症を起こすことで痛みを生じますが、進行すると軟骨や骨が壊れてしまいます。三〇から五〇代の女性が最も多く発症し日本国内には約七〇万人の患者さんがいます。

関節リウマチの原因については残念ながら詳細がわかっていませんが、体内の免疫の異常が原因ではないかと考えられています。免疫とは本来、細菌



やウイルスから体を守るシステムなのですが、この免疫の異常・暴走によって自分の体の組織を異物と判断し攻撃してしまい、関節リウマチなどの症状

を引き起こしています。

関節リウマチの症状は、朝のこわばりと関節の痛み・はれです。朝のこわばりは何となく手の指が硬くて曲げにくい、手の指がはれぼったい感じがするという症状です。関節炎は指の付け根と二番目にある関節によく起こります。関節炎が長く続くと軟骨や骨が次第に壊れていき変形してしまいます。これが原因で寝たきりになってしまう例もあります。

母子免疫と免疫ミルク

免疫の異常・暴走はリウマチやアトピー、ガンなど完全な治療法がないといわれる病気のほとんどに関わっていると考えられています。これらの病気には医者や薬だけではなく、それらに助けられながら自身の免疫システムで克服するしかありません。免疫システムを修復・強化することが健康を手に入れる最良の方法なのです。

注目のキーワードは「母子免疫（ぼしめんえき）」。「生まれただけの赤ちゃんが病気に罹らないのは、母親の持つ様々な病気への抗体を母乳から与えられているからなのです。」

この母子免疫をヒントに免疫力の弱まった人への治療用として「免疫ミルク」が開発されました。

免疫ミルクには二六種類の抗原に対する抗体を含んでいます。また、ミルク本

来が持つ抗炎症成分などにより腸内環境も整えられ、免疫反応の暴走も抑制されます。

リウマチの患者さんは長期にわたる薬の服用のため胃障害や腎障害が起こりやすく、新しい薬の服用が困難なことが多い上に、根本的な体力が低下してしまっている、動く気力もないという状態が多いのですが、免疫ミルクの服用で早い方で一週間くらいから痛みの緩和や改善が見られています。免疫力向上だけでなく、免疫ミルクの豊富な栄養が胃腸の調子を整え、体力の回復にも貢献しているからと考えられます。

免疫ミルクはリウマチの痛みの改善だけでなく、免疫力を高めることでリウマチの予防策としても有用です。副作用もありませんので、通院の補助として、薬のかわりとしても安心してご使用いただけます。ぜひ一度ご相談ください。

- ・サニールス 免疫ミルク
- 「イムノラクト」(健康補助食品)
- 三〇包入り(一ヶ月分)
- 一五、〇〇〇円＋税



「イムノラクト」についてのご相談ご質問は店頭だけでなく、お電話でも受け付けております。

「こころがワクワクするとからだも元気に」

やる気がおこらない、イライラしやすい、心配事ばかりで不安、うつ、眠れない方
ケアバランスでこころを安定させ健康な毎日を送りましょう



ゆがの薬局

賀茂郡河津町浜149-4 TEL0558-34-0150
当店ウェブサイト <http://www.yugano-ph.co.jp>

1ヶ月分 8200円(税込)